

幕

第41号

奈良県立医科大学附属病院
看護部教育委員会

平成 21 年度

看護研究発表集録

(院 内)

目 次

第一部 看護研究発表 (院外)

1. 病棟 PD ルームを設置することの有用性
(第 15 回 日本腹膜透析研究総会学術集会)
C 病棟 7 階 福 本 智 美 7
2. 学習ニード・教育ニードを用いた PD 導入時の指導プログラムを目指して
(第 15 回 日本腹膜透析研究総会学術集会)
C 病棟 7 階 増 田 加 奈 子 10
3. 在胎週数 32 週未満と以降に出生した児への NICU の騒音が与える影響
ー心拍変動の周波数解析を用いた早産児の自律神経活動の分析ー
(日本新生児看護学会)
総合周産期母子医療センター新生児集中治療部 近 藤 さ つ き 13
4. NICU 退院後の医療ケアを要する児を抱える家族の不安の検討
(日本看護学会 地域看護)
総合周産期母子医療センター新生児集中治療部 石 橋 真 由 子 16
5. 大学病院の外来待合における環境調査
(第 25 回日本環境感染学会総会) 看護部管理室 徳 谷 純 子 20
6. 退職予定者が語る看護師の離職要因
(第 40 回日本看護学会 看護管理) 看護部教育支援室 石 飛 悦 子 24
7. 遅発性脳症を起こした患者への嚙下訓練を試みて
ー「うん」から「おはようございます」へ
(日本精神科看護技術協会 奈良県支部)
精神医療センター 東 浦 雅 子 25
8. 退院後面談を通して関わった服薬継続への援助
ープロセスレコードの分析を通してー
(日本精神科看護技術協会 奈良県支部)
精神医療センター 水 本 光 秀 28
9. 退院後服薬継続を目指した地域との連携効果
(日本社会精神医学会) 精神医療センター 水 本 光 秀 31
10. 老年期にがんと診断された患者の病気体験
(第 29 回日本看護科学学会) 腫瘍センター 伊 豆 原 知 恵 34
11. 老年期にがんと診断された患者の病気体験への取り組み
(第 24 回日本がん看護学会学術集会) 腫瘍センター 伊 豆 原 知 恵 35
12. 年間固定チーム活動を通して
ーSTAS 活用による緩和ケアの試みー
(固定チームナーシング研究会 奈良地方会)
B 病棟 6 階 西 倉 真 紗 美 36

| | | | |
|--|-----------|--------|----|
| 13. ストーマケアに難渋した腹膜欠損を伴う陥凹型回腸ストーマの一例 (関西ストーマ研究会) | B病棟 6階 | 宮本 拓 | 38 |
| 14. 抗がん剤取り扱いの実態調査 ー抗がん剤被曝を防ぐためにー (近畿地区看護研究学会) | C病棟 8階 | 安賀 絵理 | 41 |
| 15. 外国人看護師受け入れ病棟の現状 (国際看護研究会 第12回学術集会) | 救命センターHCU | 橋田 由紀 | 45 |
| 16. 透析室における必要な看護ケア量を測定する ー看護必要度を用いてー (第34回奈良県透析学術総会) | 透析部 | 柿木 弓 | 46 |
| 17. 当院でのIVR術前訪問の実際 (日本IVRインターベンショナルラジオロジー学会 第26回関西地方会) | 中央放射線部 | 宮辻 美希 | 49 |
| 18. 弾性包帯の下肢圧迫圧測定と巻き方の評価による深部静脈血栓予防技術習得 (第101回 近畿救急医学研究会) | 救命センターICU | 松田 紗知子 | 50 |
| 19. 適正な人員配置に向けた曜日別、時間別業務量調査 (日本看護学会 看護管理) | C病棟 4階 | 伊原 恵美 | 54 |
| 20. NICUの騒音が早産児の自律神経系に与える影響 ー心拍ゆらぎリアルタイム解析システムによる分析ー 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部 | | 山田 あや | 59 |

第二部 看護研究発表 (院内)

| | | | |
|---|--|--------|----|
| 1. 早産児の経口授乳を妨げる関連因子とその対策 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部 | | 星山 朋未 | 63 |
| 2. 化学療法を受けている患児の味覚評価 ーろ紙ディスクによる味覚定性定量検査法を用いてー A病棟 4階南 | | 築脇 陽子 | 66 |
| 3. 褥婦の母乳育児に関する意識、実態調査 ー奈良県立医科大学附属病院産科病棟で出産した褥婦へのアンケート調査よりー A病棟 5階 | | 上田 麻由 | 69 |
| 4. 抗がん剤取り扱いの実態調査 ーマニュアルの作成をして、昨年度との比較ー C病棟 8階 | | 喜下 由紀 | 73 |
| 5. 手術前患者が入院前に抱く不安へのアプローチ ー外来受診時に写真入りパンフレットを配布し不安の軽減をはかるー A病棟 6階北 | | 森下 由佳里 | 77 |

| | | | |
|---|----------|-------|-----|
| 6. 長時間ビデオ脳波モニタリングを受けた患者のストレス調査 ー質問紙・面接を通してー | B病棟5階 | 辻本美智子 | 81 |
| 7. 新人看護師のOFF-JTとOJTの統合を目指したシミュレーション教育の 効果と課題 | C病棟6階 | 中村展子 | 85 |
| 8. 糖尿病教室に参加している糖尿病患者の糖尿病に対する心理負担度軽減への関わり ーカンバセーションマップを用いたグループワークを実施してー | C病棟7階 | 太田優里 | 90 |
| 9. 呼吸器外科側臥位手術後の手術側上肢の肩部痛の現状分析 ー肩部痛発生ZEROを目指してー | 中央手術部 | 小走嘉彦 | 93 |
| 10. ストーマ装具排泄処理時の消臭効果の検討 ー病棟での消臭方法の統一を目指してー | B病棟6階 | 岡本菜子 | 97 |
| 11. クリティカル領域における患者の羞恥心への配慮に対する実態調査 ー患者中心の看護を目指してー | C病棟3階 | 石阪奈緒 | 101 |
| 12. グリセリン浣腸の電子レンジでの加温の可否の可能性 | C病棟4階 | 浅野順子 | 105 |
| 13. 洗面ケア時の石鹼清拭と石鹼洗浄における皮膚の水分量・油分量・柔軟性の比較検討 高度救命救急センターHCU | 岡崎都美 | 109 | |
| 14. 中央材料室で発生する騒音の検証 | 中央材料室 | 坂上志彦 | 113 |
| 15. 人工股関節置換術患者の術前練習の統一を目指しての取り組み ー術前練習マニュアルを作成してー | B病棟4階 | 有瀧愛 | 117 |
| 16. デスカンファレンスを通して見えてきた今後の課題 | B病棟7階 | 井上望 | 119 |
| 17. 体験学習をとおして危機管理能力を身につける ー老年疑似体験・疑似患者体験をとおしての実践報告ー | B病棟8階 | 稲葉由佳 | 123 |
| 18. 当病棟における麻薬自己管理の実態 ー患者の判断が有効に活かされた事例ー | C病棟5階 | 伊藤奈津子 | 126 |
| 19. 精神医療センターにおける退院前訪問指導の取り組み | 精神医療センター | 水本光秀 | 130 |

| | | | |
|---------------------------------|------------------|--------|-----|
| 20. 死後のケアにおける当救命救急センターの現状と今後の課題 | | | |
| — 葬儀社への聞き取り調査より — | | | |
| | 高度救命救急センター I C U | 松田 紗知子 | 132 |
| 21. 血管造影室への入室方法の検討 | | | |
| — 病棟・中央放射線部看護師へのアンケートを行って — | | | |
| | 中央放射線部 | 堀田 佳代 | 136 |
| 22. 内視鏡洗浄・消毒履歴管理の実践の評価 | | | |
| | 中央内視鏡・超音波部 | 池田 桂子 | 139 |
| 23. インドネシア人看護師受け入れの現状 | | | |
| | C病棟 8階 | 巽 なぎさ | 142 |

編 集 後 記

「葦」41号の発刊にあたり寄稿していただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

未熟な私達の「葦」の編集になりましたが、ご意見などがございましたらどうぞお申し出くださいませ。今後「葦」がますます根強く成長することを願っています。

平成25年4月

葦編集委員

錦 三恵子

石飛 悦子

堀川 勝代

葦（平成21年度）

編集 奈良県立医科大学附属病院

看護部教育支援室

発行 H25年10月15日

住所 〒634-0813 奈良県橿原市四条町840番地

TEL. 0744-22-3051

印刷 吉村印刷
